

東京・山梨から勝利の大波を

党都、県本部大会を盛大に開催

公明党東京都本部 都幹事長(都議)らのさらに、9項目の政策を(高木陽介代表)衆院 あいさつのほか、東村のうちに、具体的に、一議、小畑道夫・新宿区議員)は8日、千代田 邦浩都政策局長(都人暮らし高齢者への支援、堀内喜司夫・文京区内で都本部大会を盛議)が、「統一地方選援や、うつ病対策、児区議がそれぞれ受賞。大に開催し、来年春季の重点政策」を発表。重虐待防止策などにつ また、統一選に挑む予定候補者の代表として、伊藤照子・江戸川区議、粕谷川区議、粕谷

現場の声 必ず実現へ

統一地方選完勝に向け 東村局長は、今回、新たな試みとして、23区と多摩地域それぞれ津男代表をはじめ、高の実情に合わせた政策を設けた点を指摘。その上で、23区では「調都副幹事長(参院議員) 節池のネットワーク化による都市型水書抑制」・多摩地域では「小高木都代表、中島義雄 などに取り組むとした。

国民の側に立ち行動

都代表、高木陽介衆院議員
山梨県顧問



ただ。もう一つは、「大衆とともに」という立党精神を持っていくこと。党の綱領を



10 公明党東京都本部大会
CONVENTION OF TOKYO HEADQUARTERS

公明党は闘う野党 持たない民主党には、として、どこまでもブ どういう政治を行うのかという確固たる基盤がない。それが現在の迷走状態を生み出して二つの強みがある。一つは、ネットワーク力。来年度の統一選はそれ国会議員と地方議員、た ぞれの地域だけでなく、党員、支持者、く、国の将来をも決める重要な選挙だ。つ

う」と強調し、全員で 本部大会を活発に開催 勝ちどきを上げた。 した。 大会では、高木陽介 久島博道、党山梨県本部(秋山 県顧問、秋山県代表が が代表決意 雅司代表)甲府市議) あいさつ。また、統一 は17日、昭和町内で県 選挙定候補の安本美紀 さつ(要旨

地道な対話を拡大

東京・江戸川区議会 伊藤照子 議員



初当選以来、地域の中でこまめに足を運ぶことを心掛け、地道な対話を展開。その中で地域の方から、たばこの吸い殻清掃をしていることを聞き、活動に参加。これをきっかけに、党員の皆さんと話

都、県本部大会の代表決意から

ネットワークで政策実現

山梨県議会 安本美紀 議員



働き掛けた(当時、政 高木県本部 議員)にも 要望を受けてもらった 県が古屋範子衆院議員 走るJR中央線のトン 携帯電話がつかながら 消すよう要望し、古 年2月、衆院予算委員 だ。これを受け現在、

2007年4月の初当選以来、 問の2カ所で工事が完